

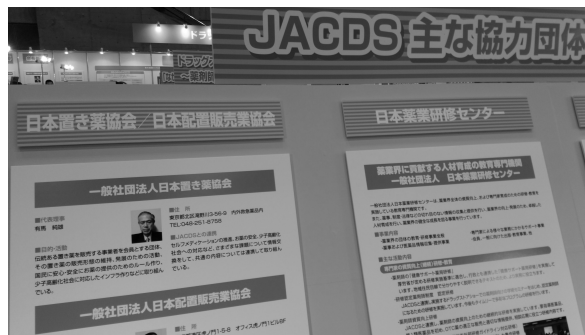
JACDSと置き薬、配置販売業

ドラッグストアショーの一角に両協会の紹介パネル

発行：日本置き薬協会 事務局

盛況裏に閉幕した第18回 JAPAN ドラッグストアショー。会場北端には「テーマブース 2018」が設けられ、「街の健康ハブステーションの実践」の説明パネルが数多く置かれていた。

日本置き薬協会と日本配置販売業協会は、JACDSの関連団体として紹介して頂いた。



一般社団法人日本置き薬協会

- 代表理事 有馬純雄
- 目的・活動 伝統ある置き薬を販売する事業者を会員とする団体、その置き薬の販売形態の維持、発展のための活動、国民に安心・安全にお薬の提供のためのルール作り、少子高齢化社会に対応したインフラ作りなどに取り組んでいる。
- 住 所 東京都北区滝野川3-56-9 内外救急薬品内 TEL 03-3910-8316
- JACDSとの連携 セルフメディケーションの推進、お薬の安全、少子高齢化社会への対応など、さまざまな課題について情報交換をして、共通の内容については連携して取り組んでいる。

一般社団法人日本配置販売業協会

- 代表理事 右近 保
- 目的・活動 置き薬を主とした配置販売業の事業者の団体。講習会の実施や行政への対応など配置販売業業界全体の発展のために努力していく。既存配置販売業と新配置販売業の2つの販売形態が存在するが、将来的には1つにしていく。
- 住 所 東京都港区虎ノ門1-5-8 オフィス虎ノ門1ビル8階 TEL 03-3500-4407
- JACDSとの連携 薬業界のインフラ作りをする上での情報公開や行政への働きかけなどについて、連携を深めている。また、一般社団法人日本ヘルスケア協会の理事に当会会長の右近保が就任していて、その中でもさまざまな連携をしていく。

本パネル下部には日本ヘルスケア協会の「優良配置販売業者認定制度」が紹介されていた。本制度の目的は、地域生活者から高い信頼を獲得し、次世代や後継者に希望をもって事業がされる、発展する配置販売業界にすること。適切な配置販売業が行われる企業数を増やし、配置販売業界の信頼を高めること、としている。

本件に関するお問合せ先 日本置き薬協会 事務局

〒332-0034 埼玉県川口市並木2-30-6 内外救急薬品内
TEL 080-5514-7511 (有馬) fax 048-251-9657